Roland V-Drums PDX-12 Dual Trigger Pad

取扱説明書　日本語

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

同梱物の確認

パッケージを開けたら、同梱物に不足がないか確認してください。不足しているものがあったときは、購入した販売店へお問い合わせください。

- PDX-12 本体
- 取扱説明書
- 接続ケーブル
- ノブ・ボルト
- ドラム・キー
- 保証書

主な特長

12 インチのスネア／タム用パッド

自然な打感触と消音性を兼ね備えた、メッシュ・ヘッドを搭載。12 インチ・サイズでよりアコースティック・ドラムに近く、自然なヘッドの跳ね返りで、高い演奏感を実現します。

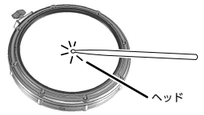
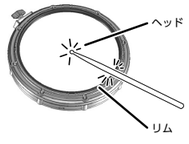
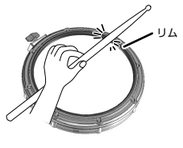
センサー性能を引き出す構造と素材

剛性の高い専用成型材と、アコースティック・ドラムの演奏感を実現した新構造のフープ・ラバーにより、安定した演奏が可能です。

ヘッド・ショットとリム・ショットの叩き分けが可能

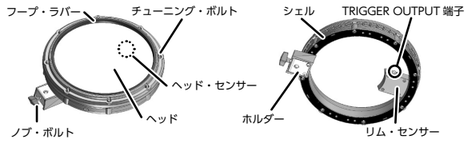
ヘッドとリムにそれぞれ独立したセンサーを備えているので、ヘッドとリムを叩き分けることが可能です。

さらにローランドの音源（*1）と組み合わせることで、オープン・リム・ショットやクロス・スティック奏法にも対応します。

奏法	説明
ヘッド・ショット 	ヘッド部を叩きます。
リム・ショット	リム部を叩きます。 ヘッド・ショットとは異なる音色（リム音色）が鳴ります。 独自構造によりアコースティック・ドラムと同等なリムの高さを実現し、自然なリム・ショットの演奏感を得られます。 ※ リム・ショットをするときは、図の範囲でリムを叩いてください。
オープン・リム・ショット（*1） 	ヘッド中心部とリム部を同時に叩きます。 独自構造によりアコースティック・ドラムと同等なリムの高さを実現し、自然なオープン・リム・ショットの演奏感を得られます。
クロス・スティック奏法（*1） 	リム部のみを叩きます。 特定の音色では、リム・ショットにはリム音色、クロス・スティック時にはクロス・スティック音色というように、各奏法に対応した音色を鳴らし分けることができます。 ※ クロス・スティック奏法をするときは、ヘッドに手が触れないようにしてください。ヘッドに手が触れると、意図したとおりに音が鳴らないことがあります。

*1　ローランドの TD シリーズなど、対応音源と組み合わせた場合に限ります。

各部の名称



※ センサー部分に触れたり、異物を入れたりしないでください。誤動作や故障の原因になります。

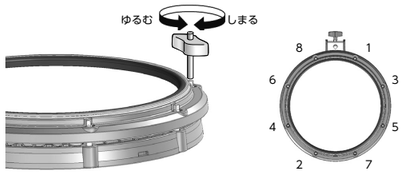
セッティングする

ヘッドの張り具合を調節する

工場出荷時は、ややゆるめの張り具合に調整されています。ご使用になる前に、ヘッドをやや強めに張ってください。

※ ヘッドの張り具合がゆるいと、リム・ショットが鳴らない、2 度鳴りするなどの不具合の原因となります。ヘッドの張りがゆるんだ状態でヘッドを叩くと、センサーを破損することがあります。

1. それぞれのチューニング・ボルトを、下図のように対角線を結ぶ順に少しずつ調節します。



※ 1 箇所のチューニング・ボルトを一度に強く締めないでください。ヘッドを均一に張れないため、適切な打感触が得られなくなるだけでなく、誤動作の原因にもなります。

2. パッドの打感触を確かめながら、さらに張り具合を微調整します。

メモ

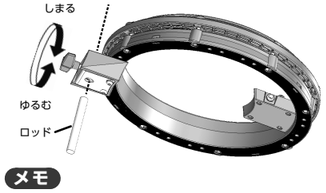
- ヘッドの張り具合の調節は、打感触を調節するもので、アコースティック・ドラムのように音の高さ（ピッチ）を調節するものではありません。ピッチの調節は、ドラム音源の音色エディットでします。詳しくは、使用する音源の取扱説明書をご覧ください。
- 長く使っていると ヘッドの張り具合が変わってくることがあります。必要に応じて調節し直してください。

スタンドに取り付ける

付属のノブ・ボルトを使って、スタンド（MDS シリーズ）のパッド・マウントに取り付けます。

※ スタンドに取り付けるときは、指をはさまないようご注意ください。

※ ノブ・ボルトを強く締めてください。締めつけがゆるいと、2 度鳴りなどの誤動作の原因となります。



メモ

市販のタム・スタンドに取り付ける場合は、ロッドの形状を確認してください。ロッドの形状によっては取り付けできないものがあります。

取り付け可能なロッド径：9 ～ 13mm

接続する

付属のステレオ・ケーブルを使って、ドラム音源と接続します。

接続ケーブルの L 型になっているプラグを、PDX-12 の TRIGGER OUTPUT 端子に接続します。

※ モノ・ケーブルを使った場合は、リム・ショットやクロス・スティックの奏法ができません。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

音源の設定

音源	設定値	
TD-50/ TD-30/ TD-25/ TD-15/ TD-11/ HPD-20/ SPD-30/ SPD-SX/ TM-2	「Trig Type」、「Pad Type」、「Type」	PDX-8
	「Sensitivity」	6
	「Rim Gain」	1.1
	「Head/Rim Adjust」	20
TD-17	「Pad Type」	PDX-12
TM-6 PRO	「Trig Type」	PDX-12

※ お好みに応じて、Sensitivity（Sens）でパッドの感度を調節してください。

※ 2 度鳴りするときは、音源のトリガー・パラメーター「Threshold」の値を大きくして、感度を調節してください。

ヘッド交換の目安

ヘッドやフープ・ラバーは、使っている年月とともに性能が劣化する消耗部品です。ヘッドが破れたり、ヘッドの張り具合を正しく調節してもヘッド面にたるみが残ったりするような場合は、ヘッドを交換してください。また、フープ・ラバーが痛んだ場合は、お近くの販売店もしくはローランド修理窓口にお問い合わせください。

交換用ヘッド（別売）：MH2-12（Roland Power Ply シリーズ）

ヘッドを交換する

1. すべてのチューニング・ボルトを取りはずします。

※ ヘッドの下にあるセンサーに無理な力をかけないでください。打撃を正しく感知できなかったり、センサーを破損することがあります。

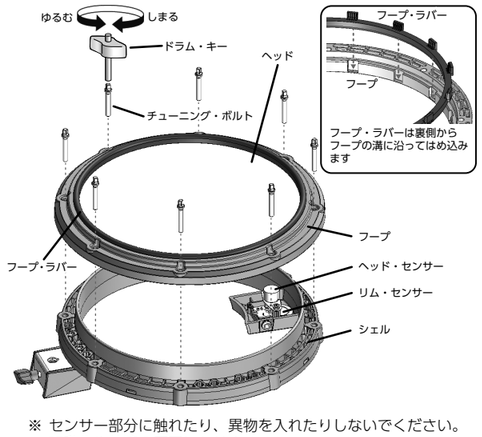
2. 古いヘッドを取りはずします。

3. 新しいヘッドをシェルの上にのせます。

4. チューニング・ボルトをヘッド、シェルに取り付けます。

5. ヘッドの張り具合を調節します。

※ 1 箇所のチューニング・ボルトを一度に強く締めないでください。ヘッドを均一に張ることができないため、誤動作の原因になります。



※ センサー部分に触れたり、異物を入れたりしないでください。誤動作や故障の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警告

分解や改造をしない

取扱説明書に書かれていないことはしないでください。故障の原因になります。

個人で修理や部品交換はしない

必ずお買い上げ店またはローランドお客様相談センターに相談してください。

次のような場所で使用や保管はしない

- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
- 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
- 湯気や油煙が当たる場所
- 塩害の恐れがある場所
- 雨に濡れる場所
- ほこりや砂ぼこりの多い場所
- 振動や揺れの多い場所
- 風通しの悪い場所

指定のスタンドを使用する

本機の設置には、ローランドが推奨するスタンド（型番：MDS シリーズ、MDH シリーズ）を使用してください。

不安定な場所に設置しない

本機の設置にスタンド（型番：MDS シリーズ、MDH シリーズ）を使用する場合、ぐらつくような場所や傾いた場所に設置せず、安定した水平な場所に設置してください。機器を単独で設置する場合も、同様に安定した水平な場所に設置してください。

落としたり、強い衝撃を与えたりしない

破損や故障の原因になります。

⚠ 警告

異物や液体を入れない、液体の入った容器を置かない

本機に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。また、この機器の上に液体の入った容器（花びんなど）を置かないでください。ショートや誤動作など、故障の原因となることがあります。

お子様がけがをしないように注意する

お子様のいる場所で使用する場合やお子様が使用する場合、必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。

⚠ 注意

指定のスタンドのみ使用する

本機は当社製のスタンド（MDS シリーズ、MDH シリーズ）とのみ、組み合わせて使用できるよう設計されています。他のスタンドと組み合わせて使うと、不安定な状態となって落下や転倒を引き起こし、けがをする恐れがあります。

スタンドを使う前に安全を確認する

取扱説明書に記載の注意事項が守られていても、取り扱いによってはスタンドから本機が落下したりスタンドが転倒したりする可能性があります。使用にあたっては事前に安全を確認した上でお使いください。

電源コードやケーブルは煩雑にならないように配線する

足に引っかけると、本機の落下や転倒などにより、けがの原因になることがあります。

⚠ 注意

上に乗ったり、重いものを置いたりしない

転倒や落下によって、けがをする恐れがあります。

移動するときはすべての接続をはずす

ケーブルを接続したまま移動すると、破損や故障の原因になります。

小さな部品はお子様の手の届かないところに置く

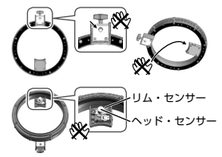
下記の部品はお子様が誤って飲み込んだりすることのないよう手の届かないところへ保管してください。

取りはずしが可能な部品：

- スプリング
- ワッシャー

手や指を入れない

図の矢印部分に手や指を入れないでください。けがをしたり破損したりする恐れがあります。また、ヘッドの交換の際には、センサーなどの部品に触れたり、異物が入ったりしないように注意してください。誤動作の原因になることがあります。



使用上のご注意

設置について

- 極端に温湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴が付く（結露する）ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になります。数時間放置して、結露がなくなってから使用してください。
- 本機にシールなどを貼らないでください。はがす際に外装の仕上げを損なうことがあります。
- 本機の上に液体の入った容器などを置かないでください。また、表面に付着した液体は、速やかに乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

お手入れについて

- 変色や変形の原因となる、ベンジン、シンナー、アルコール類は使用しないでください。

修理について

- お客様が本機または付属品を分解（取扱説明書に指示がある場合を除く）、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 当社では、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間を過ぎたあとでも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにご相談ください。

その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルを抜くときは、ショートや断線を防ぐため、プラグ部分を持って引き抜いてください。
- 本機は、演奏時の打撃音を小さくする設計になっていますが、床や壁を通じての振動は意外によく伝わります。特にヘッドホン使用時の演奏は、隣近所に迷惑がかからないように注意しましょう。
- 本機が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄するときは、各地域のゴミの分別基準に従ってください。

商標について

- Roland、V-Drums は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。
- 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

主な仕様

	ローランド PDX-12：デュアル・トリガー・パッド
パッド・サイズ	12 インチ
トリガー	2（ヘッド、リム）
外形寸法	430（幅）× 360（奥行）× 105（高さ）mm
質量	2.1 kg
付属品	取扱説明書、接続ケーブル、ドラム・キー、ノブ・ボルト、保証書
別売品	パッド・マウント（MDH シリーズ）、スタンド（MDS シリーズ）

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

© 2018 ローランド株式会社

ローランド株式会社　〒 431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1